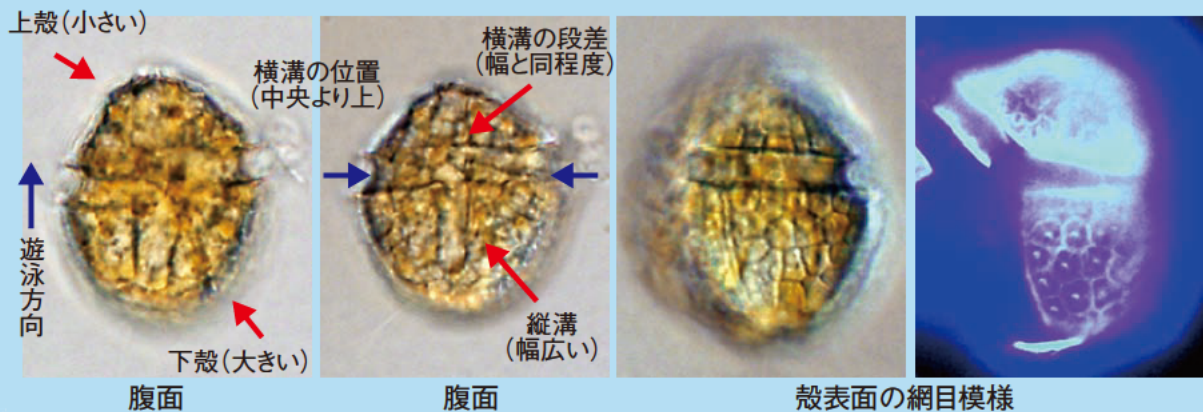
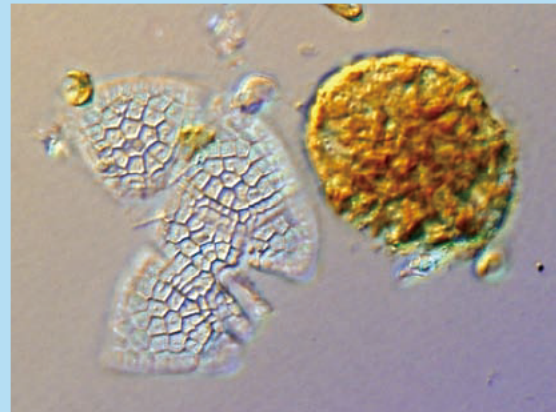


プロトケラチウム レティキュラータム(渦鞭毛藻)

(*Protoceratium reticulatum*)



大きさ 長さ30~53 μm 、幅28~43 μm

形態 色は茶褐色。細胞は楕円形~卵形で、横溝は細胞の中央よりも上方にあり、上殻(じょうかく:横溝より上の部分)がやや小さく、下殻(かがく:横溝より下の部分)がやや大きい。横溝の段差は幅と同程度である。横溝、縦溝とも幅が広い。殻は厚く、表面に特徴的な網目模様をもつ。ゴニオラックス目の他種とは、横溝の位置や殻表面の網目模様などで区別できる。

動き 回転しながら比較的まっすぐに泳ぐ。転がるような動きはほとんどしない。

漁業への影響：イエットキシン(YTX)と呼ばれる貝毒を産生し、二枚貝を毒化させる。YTXは、もともと下痢性貝毒に分類されていたが、最近になって下痢を引き起こさないことが判明し、下痢性貝毒とは区別して脂溶性貝毒と呼ぶ動きがみられている。

漁業被害：県内で養殖された二枚貝でもYTXの蓄積は確認されているが、食中毒を引き起こした事例はない。

発生海域：伊勢湾~熊野灘沿岸

発生時期：6~7月頃